

RIDGE 1997  
CALIFORNIA  
MONTE BELLO®

MONTE BELLO VINEYARD: 85% CABERNET SAUVIGNON,  
8% MERLOT, 4% PETIT VERDOT, 3% CABERNET FRANC  
SANTA CRUZ MOUNTAINS ALCOHOL 12.9% BY VOLUME  
PRODUCED AND BOTTLED BY RIDGE VINEYARDS, INC. BW 4488  
17100 MONTE BELLO ROAD, P.O. BOX 1810, CUPERTINO, CA 95015

# リッジのモンテベロ 1997年が、洞爺湖 サミットの晩餐会で 饗されました！

2008年7月7日から9日かけて行なわれた北海道洞爺湖サミットの首脳夕食会において、モンテベロの1997がメインディッシュとともに提供されました。

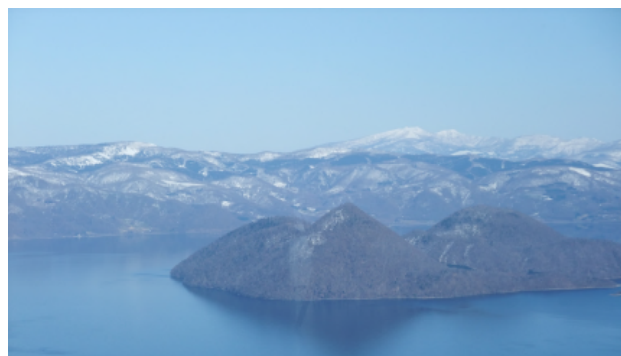
福田元首相夫妻が主催した首脳夕食会は、ザ・ウインザーホテル洞爺の和食レストランで開かれたものです。テーマは「北海道、大地と海の恵み」。利尻島のバフンウニ、オホーツク産毛ガニ、網走産キンキといった北海道の魚介類を使った料理が出されたあと、乳飲み仔羊のローストがメイン料理として登場しています。この夕食会の「主役料理」に寄り添ったのが、モンテベロ1997でした。モンテベロ以外では、シャンパーニュ(ラ・スル・グロワノル・レイヴ)、ルイ・ラトゥールのコルトン・シャルルマーニュ2005、トカイ(ハンガリーの産地)の甘口が提供されたほか、静岡県・磯自慢酒造の「磯自慢 純米大吟醸中取り」もふるまわれています。

美食外交、食卓外交という言葉があります。各国首脳が集まって食べる食事のメニューともなりますと、美味しいものを集めただけでは当然なく、一品一品に政治的な意味があるのが普通です。ナポレオン戦争時代のフランスの外交家、タレーラン＝ペリゴールは、シャトー・オー・ブリオンと伝説の料理人アントナン・カレームを駆使した豪華な夕食会によって、ウィーン会議における交渉を有利に進めることができました。今回、モンテベロ1997は、いかなる「役割」を担うことを日本政府から期待されていたのでしょうか。

日本企業が保持している世界的ワイナリーの誇

示、という意図がまずあるでしょう。日本酒「磯自慢」は言わずもがなですが、シャンパーニュについても「日本人プロデュース」が話題になった銘柄です。飲み物メニューの全体が、日本の国力のアピールになっています。加えて、晩餐会のクライマックスで提供される赤ワインを、カリフォルニアのワイナリーにしたのはブッシュ大統領への目配せでしょうか。また、洞爺湖サミットが環境問題にフォーカスしていたことを考えますと、環境に配慮した自然な企業活動というメッセージが、リッジのワインに込められていたと見ることもできるでしょう。

ただし、いかに外交的に都合のよい属性があったとしても、味がいまひとつなら大役をまかされることはありません。美食に飽いたはずの首脳陣を、感嘆させることができる文句無しの美味。これがあったからこそ、モンテベロが選ばれたのは間違いないことです。



RIDGE  
VINEYARDS

大塚食品株式会社 ワイン部 <http://www.ridgewine.jp/>

〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-11-1

電話：03-3219-1263 FAX：03-3219-1269

E-mail: ridge@otsuka.jp